

## 森林環境と人間

—心地よい森林とは何か？—

- 森林浴という言葉が一般に定着し、「私の趣味は音楽鑑賞と森林浴です」と話すひともでてきました。
- しかし、実際の森林は地域、場所、季節などによって、そのすがたがちがいに違っています。
- 森林浴に適した森林はどのようなものなのでしょうか？
- わたしたちは森林内の環境が、どのようなものであるのか、微気象や景観など多角的にとらえかたでせまります。
- そして人間はそのような環境に対して生理的・心理的にどのように反応するものであるのかを調べています。

他の環境とどうちがうのか？  
森林の構造はどうなっているのか？  
森林の構造をどうしたらよいのか？

森林構造 = 樹木の本数・高さ・空間の閉鎖具合・・・  
(さまざまならえかたで森林の構造をとらえます)

従来、森林は木材生産の場として樹木の体積の大きさにより計測されてきました。  
森林には広葉樹林－針葉樹林、天然林－人工林、それらの混合したものなど様々なタイプがあります。森林環境を適切に表現するため、森林を見る視点を変えることで受ける心理的な影響は大きく変わります。

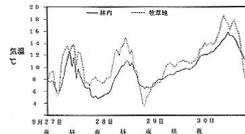


快適な森林内の歩道

森林の環境はどうなっているのか？

微気象 = 気温・湿度・日照・・・  
(さまざまならえかたで森林内の気象環境をとらえます)

<定点観測による森林内気温の計測>  
森林内の気候は草地のように開けた場所に比べて変化が少なく穏やかだといわれています。  
この4日間のデータでも牧草地に比べて森林内の気温の変動幅が小さいことがみられます。



景観 = 視界のひろがり・色彩・・・  
(さまざまならえかたで森林の景観環境をとらえます)

<魚眼撮影による景観環境の計測>  
ある森林空間はほどよいこちよさで人間をつつてくれます。人間の前方に広がる光景を一枚に写しこんだ魚眼写真から視界のひろがり具合や構成要素、それらの色彩分布等を計測、抽出できます。

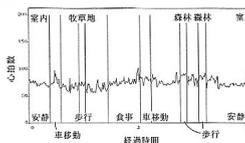


試験地森林内に設けられた実験歩道

森林環境に対する人間の反応はどうか？

生理・心理 = 心拍・体温・心理テスト・・・  
(さまざまならえかたで森林による人間への影響をとらえます)

<心拍数の変化>  
心拍数は運動や心理状態により変化します。  
朝9時から6時間余の計測データで行動パターンが変わるとともに心拍数レベルが変わるようすがみられます。



企画・製作 東北支所	お問い合わせは 森林総合研究所企画調整部研究情報科へ 〒305 茨城県稲敷郡妻崎町松の里1 TEL 0298-73-3211 FAX 0298-74-3720
------------	---